

授業情報				
開講年度	2024年度	開講箇所	大学院教育学研究科	
科目名	数学科教育特論Ⅳ-1			
担当教員	高木 悟			
学期曜日時限	春学期 01:金6時限			
科目区分	選択・数学科教育特論	配当年次	1年以上	単位数 2
使用教室		キャンパス	早稲田	
科目キー	371E220007	科目クラスコード	01	
授業で使用する言語	日本語			
授業方法区分	【対面】ハイブリッド(対面回数半数以上)			
コース・コード	EDUX681L			
大分野名称	教育学			
中分野名称	教育学			
小分野名称	その他			
レベル	修士レベル	授業形態	講義	

シラバス情報					
授業概要	教育工学に応用できるラフ集合理論について輪講形式で授業を行なう。 対面（zoom中継あり）とオンライン（zoomのリアルタイム形式／waseda moodle のオンデマンド形式）を併用する。				
授業の到達目標	ラフ集合理論の基礎を理解する。				
事前・事後学習の内容	毎回セミナー形式で行なう。 セミナーで発表するための準備に90分程度を要する。				
授業計画	# 1. ガイダンス・イントロダクション・発表担当決め # 2～# 14. ラフ集合理論輪講				
教科書	「ラフ集合と感性」 森典彦他著 海文堂出版				
参考文献	「Rough Sets: Theoretical Aspects Of Reasoning About Data」 Z. Pawlak著 Springer				
成績評価方法	<table><tr><th>割合</th><th>評価基準</th></tr><tr><td colspan="2">平常点評価: 100% 発表・発表の準備・質疑など授業への参加度合いで評価する。</td></tr></table>	割合	評価基準	平常点評価: 100% 発表・発表の準備・質疑など授業への参加度合いで評価する。	
割合	評価基準				
平常点評価: 100% 発表・発表の準備・質疑など授業への参加度合いで評価する。					
備考・関連URL	初回授業はオンライン（zoomリアルタイム）で実施します。 zoom会議室連絡の都合上、履修を希望する人・検討している人は、早めに担当教員まで（メールアドレスは下記）、その旨知らせてください。 madao(at)list.waseda.jp ※（at）を @ に変えてください。				